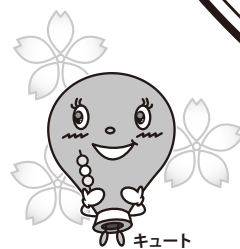
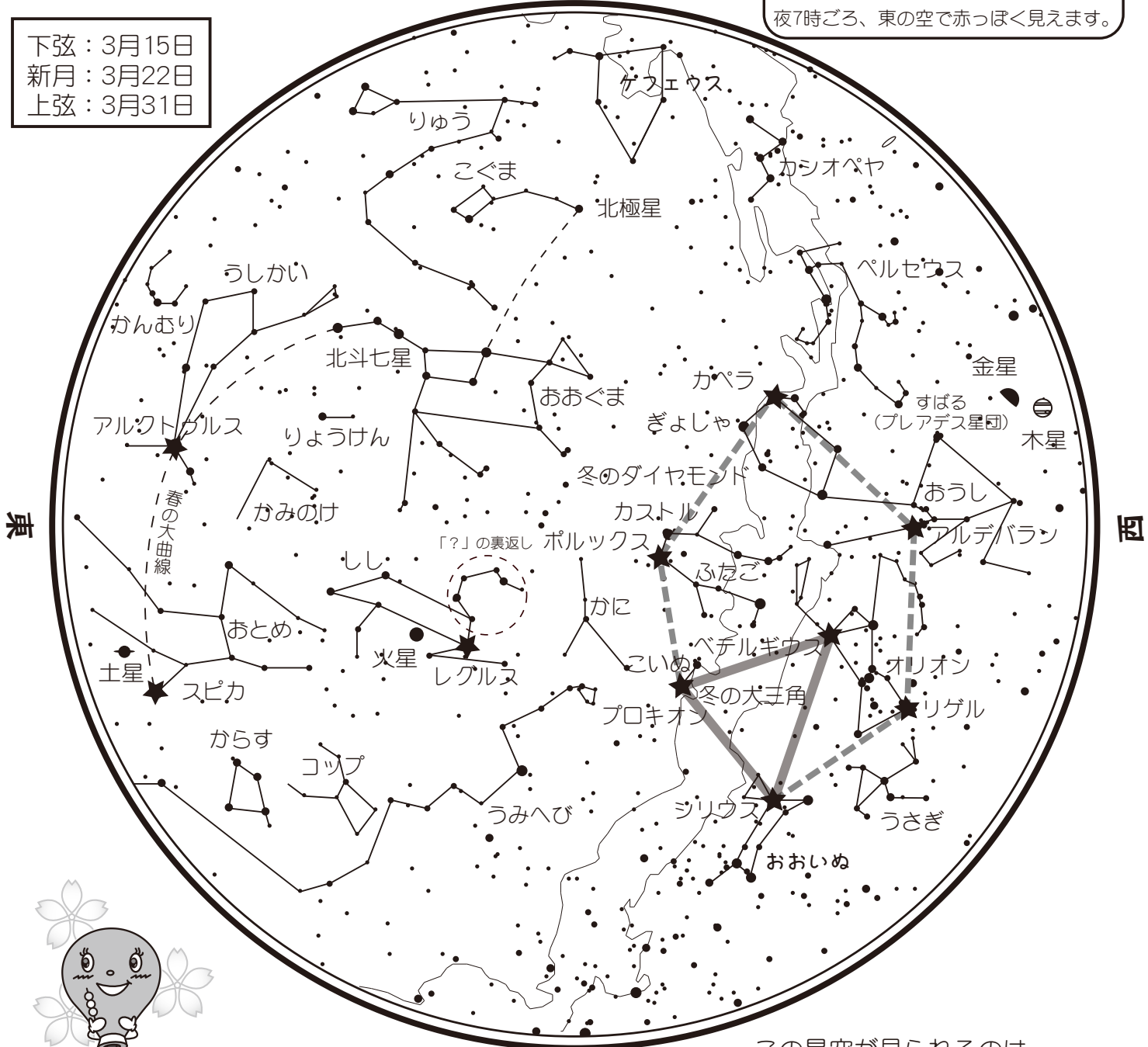


★ 姫路で見る3月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

- ☆木星☆
夕方、西の空で明るく見えます。
- ☆金星☆
夕方、西の空で一番明るく見えます。
- ☆火星☆
夜7時ごろ、東の空で赤っぽく見えます。

下弦：3月15日
新月：3月22日
上弦：3月31日



2012 SPRING

この星空が見られるのは
2012年3月20日午後9時頃
2012年4月5日午後8時頃です。

冬と春の星座が楽しめる時期です。まずは明るい火星を目じるしに、春の星座を探してみましょう。
火星のそばには一等星レグルスが見えます。そこから「？」を裏返した形を目じるしに、しし座をたどってみましょう。しし座から北寄りの空には、七つの星がひしゃくの形に並んだ「北斗七星」が見えます。北極星を探す目じるしとしておなじみの形ですが、星座ではなく、おおぐま座のしっぽの部分です。カーブに沿ってのばしていくと、アルクトゥルスやスピカといった春の一等星を見つけることができます。うしかい座やおとめ座を探す目じるしにしてくださいね。
西の空では、まだまだ冬の星座が楽しめます。まずは「冬の犬三角」を見つけて、そこからオリオン座やおおいぬ座、こいぬ座を探してみましょう。冬の星座が見つかったら、オリオン座のリゲル▶おおいぬ座のシリウス▶こいぬ座のプロキオン▶ふたご座のポルックス▶ぎよしゃ座のカペラ▶あうし座のアルデバランを結んでできる「冬のダイヤモンド」を探してみるのもオススメです。